

太陽光発電事業に係る条例検討会議設置要綱

(目的)

第1条 千葉県における太陽光発電事業に関する諸問題の解決に向け、新たな条例の制定を検討するに当たり、専門的な知識や経験を活かした意見等を聴くため、太陽光発電事業に係る条例検討会議（以下「検討会議」という。）を設置する。

(聴取事項)

第2条 検討会議の構成員は、条例の具体的な内容その他必要な事項について意見等を述べる。

(構成)

第3条 検討会議は、別表に掲げる者をもって構成する。

2 前項の構成員は、環境生活部長が選任する。

(座長)

第4条 検討会議に座長を置き、座長は構成員の互選により決定する。

2 座長は会議を統括する。

3 座長に事故があるときは、あらかじめ座長が指名した構成員がその職を行う。

(会議)

第5条 会議は、必要に応じ、環境生活部長が招集する。

2 会議は原則として公開するものとする。ただし、公開することにより当該会議の公正又は円滑な運営に著しい支障が生ずると認められる場合であって、検討会議において会議の一部又は全部を公開しないことと決定したときは、この限りではない。

(事務局)

第6条 検討会議の事務局は、環境生活部温暖化対策推進課に置く。

(存続の期間)

第7条 検討会議の存続期間は、検討に係る条例が制定されるときまでとする。ただし、必要に応じてこれを延長することができるものとする。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、検討会議の運営に関して必要な事項は、座長が検討会議の構成員に諮って定める。

2 検討会議は、地方自治法第138条の4第3項の規定により法律又は条例で設置される附属機関には該当しない。

附 則

この要綱は、令和8年5月1日から施行する。

別表

区 分	人数
行政法に関する有識者	1名程度
企業会計に関する有識者	1名程度
国土計画や都市計画に関する有識者	1名程度
太陽光発電に関する有識者	1名程度